

社協 ふる いち

No. 42 責任者 幸
発行 松本 晃



今年もよろしく願います

写真提供 齊木 孝介（中須一丁目）



小瀬とんど

新型コロナウイルスのため
昨年中止。しかし今年は実行

冬晴れに恵まれた1月9日、古川水鳥緑道で小瀬自治会がとんどを行いました。

緒にとんどを作りました。当日は、子ども達や地域の方約120名がしめ飾りなどをとんどに入れた後、お祓いの儀を行いました。午後1時に自治会長が無病息災を祈念して「点火」の号令。子ども達が一斉にトーチで点火。コロナを吹き飛ばす勢いでとんどが燃え上がりました。

去年は、地域の人とふれ合う行事が中止となり残念な一年でした。今年も、予定通りに実施できることを願っています。

嘸鳴春秋

横断歩道の事故防止

横断歩道を渡る最中での痛ましい事故が後をたない。

自動車等と歩行者のコミュニケーションが大切だ！道交法では横断歩道に歩行者がいる場合は、自動車は一時停止の義務がある。しかし、この決まりが守れずに発生した事故件数は一昨年、全国で129件（死亡事故は全体の56%）である。安全の鍵は「コミュニケーション」であるまいか？歩行者も横断歩道を渡る時は手を挙げて「渡る意思」をドライバーに伝えたらどうだろうか？ドライバーも交通規則を守って「安全・安心」のまちづくりに努めてほしい。

自転車も右側を走っているのを良く見る。また、スマホを見ながらの運転も危険だ！自転車も自動車の仲間だ。

歩行者も自動車等もルールを守って事故撲滅を！

去年も新型コロナウイルスの影響で多くの行事が中止になりました。

一年間の おもな出来事



4月 中須緑道公園
ボランティア花壇の春



3月 古市集会所
耐震改修工事完了



2月 外出自粛緩和
高齢者久しぶりに麻雀を楽しむ



8月 夏の夜空に突然の花火
元気をもらった！



8月 こぜ緑サロン
100歳体操でタブレットを活用



7月 朝のラジオ体操
久保山神社に親子集まる



11月 秋の小運動会 子ども会で運動会します～ みんな集まれ～♪ の呼びかけで、古市小学校のグラウンドにたくさんの子ども達が集まり、色々な競技を楽しみました。



12月 1年生と昔遊び
大先輩から「メンコ」を教わる



11月 中須女性会
散歩がてら「歩こうかなあ」



11月 外出自粛再々緩和
集会所でポッチャを楽しむ

今年度の地域の新たな取り組み

「ふるいち みまもりたい」結成

これまでの朝夕方の登下校時の子ども達の見守り活動に加え、子ども達の安全を確保し、健全な育成を支援するために、「ふるいち みまもりたい」を結成しました。ただいま会員を募集中です。

決まった当番などは一切なし。犬の散歩や買い物など「〇〇しながら」子ども達の下校時や下校後に、それぞれができる範囲で見守りや声掛けを行います。会員にはおそろいのデザインのバックを配布し、バックを持ち歩いていただくことによる防犯効果も期待しています。

【連絡先】

ボランティアセンター

電話 876-2390



パンダのストップマーク

（路面標識）設置

古市小PTA安全部が中心となり、学区内の通学路の危険箇所を18か所ピックアップしました。そのうち今年度は優先順位の高い7か所の横断歩道や三差路などに、パンダのストップマークを町内の方が貼付けしてくださいました。

子ども達にこの上で「一旦とまれ」を促します。飛び出しや出会い頭の事故が起らないように役立てばと思います。今後も、残りの危険個所に設置を進める予定です。



ふるいち子ども会

秋の小運動会開催

小学校の秋季大運動会が表現運動発表会に変更になったこともあり、昨年度の子ども会まつりに代わり、小運動会を開催。障害物競走や玉入れ等、新型コロナウイルスに配慮しながらいろんな競技を頑張りました。



申須歩こうかなあ!!

新型コロナウイルスの影響で家に閉じこもりがちで運動不足の解消のために、毎週水曜日に自宅から緑道公園に参集し参加者と交流。継続は力なり。【写真は下段】

朝のラジオ体操

健康とコミュニケーションを図るため、ラジオ体操を始めました。写真は上古市の久保山神社です。



元気じゃ健診 年に1回健診を受診しましょう！

介護が必要になったきっかけの多くが、生活習慣病であることを知っていますか？平成29年度の調査によると、介護が必要になった主な要因の約半数が心臓病、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病に関連したものでした。

生活習慣病とは、食生活、運動、喫煙、飲酒などの生活習慣が関与して引き起こされる病気をいいます。これらの生活習慣病は症状の自覚がないうちに進行しま

ボランティア募集

あなたの知恵と力をお貸しください

◆ボランティア募集◆
古市学区にお住まいの一人暮らしや病弱などの高齢者の方から、日頃の生活等での困りごとをボランティアが解決していきます。

例えば、大工、植木剪定、ちよっとした修理や蛍光灯の取替など。またボランティアバンクでの電話受付など。

曜日 月曜日と水曜日
時間 午後1時～午後4時
電話 876-2390

ていない現状です。健診を活用して生活習慣を見直し、住み慣れたまちで健康に暮らしていきましよう。高齢者いきいき活動ポイントの対象です。

●対象 40歳以上の市国民健康保険加入者、県後期高齢医療被保険者、40歳以上の医療保険未加入者

●内容 身体計測・血圧測定・血液検査・尿検査など
●自己負担 0円（個人で受けると約9,500円かかる検査を無料で受診することが出来ます！）

●受診場所 最寄りの医

企業の地域貢献のお知らせ

古市学区内に在る㈱八紘の社員さんが始業時前に緑道公園内の歩道清掃

（バイク店FACTORY 54）南方向の福祉センター前のバス通り

●古市小北側通学路の見守りとごみ拾い（旧軽便道）
1月から活動されています。
ありがとうございます。

療機関、集団健診、市健康づくりセンターから選択
※医療機関や健診会場では、換気や消毒でしっかりと感染予防対策をしています。

●不明な点がございましたら、区保健センター
電話 831-4942 へお問い合わせください。



赤い羽根募金

ご協力ありがとうございました。
戸別・法人・医療会員
328,300円



表彰者一覧

広島市長表彰
菊岡 洋二 様
（広島市安全見守り活動 功労者表彰）
おめでとうございます。

編集後記

新年あけてから、新型コロナウイルスがものすごい勢いで拡散している。1月11日の新聞を読むと広島県内の感染者672人、一週間前に比べると約17倍。広島市内の感染者は445人。特に「オミクロン株」の感染が増えている。

コロナに伴い、地域の各種行事が中止、外食や人と接触する機会も減少、また家に閉じこもりがち。生活様式も変わりつつある。早くコロナウイルスの収束を願うばかりである。

話は変わるが、僕がこの新聞編集に関わったのが平成22年の19号からである。マンネリ化しないように編集委員会の記事の選定後、原稿依頼、編集、校正、印刷、配布という流れだ。今回からカラー印刷だ。広報委員会では、編集委員を募集している。編集に興味のある方はボランティアセンターまで、ご連絡ください。